



仁比山っ子

令和 2年 4月13日 (月)
神崎市立仁比山小学校 第2号
(文責) 校長 田崎 幸子

学校目標 ふるさとを愛し、共に学び、心豊かにたくましく生きる「仁比山っ子」の育成

ここに笑顔であいさつ いっしょうけんめい無言で掃除をする やさしさいっぱいなかよくする子

まじめにこつこつ勉強する子 〇 ころと体をきたえ 進んで運動する子

1学期が始まり、1週間が経ちました。新型コロナウイルス感染拡大防止のために、マスク着用、手指の消毒を徹底し、換気をするなどして過ごしています。授業は、昨年度末の未習内容をまず学習しています。そして、学年によっては今年度の教科書を使い始めた学年もあります。保護者の皆様にはご心配をおかけしていますが、計画的に授業も進めているところです。(新型コロナウイルス感染拡大防止のために、単元を入れ替えることもあります。ご了承ください。)

始業式は、「命」「伝」の漢字を使い、話をしました。【始業式での話】(略)一つ上の学年に進級しました。一つ上の学年にあがったということは、一つ上の学年の子どもとしてしなければならないことをできるようにならなければいけません。・・・略・・・今日から一年間みなさんに頑張ってもらいたいことを2つ話します。それは、これから毎日忘れないで続けてほしいことです。一つ目は「命」(漢字を見せる)です。「いのちが一番」ということです。交通事故に気を付ける、知らない人について行かない、いじめない、叩いたり蹴ったりしない、など今までずっと教わっていますね。「いのち一番」を合言葉に、自分のいのち、友達のいのちを大事にする子どもになります。二つ目は「伝」(漢字を見せる)、「伝える」です。自分の気持ちや考えを伝えないといけません。感謝の気持ちを伝える、挨拶をする、発表をがんばる、、伝える場はいっぱいありそうですね。そして、伝える時には、言葉を選んでいかないといけません。いい言葉、相手も気持ちよくなるような言葉を選んで、相手に「伝わるよう」にしていましょ。う。「ありがとうございます」とお礼のことばや「すみません」という反省のことば、友達を呼ぶときのことば、「大丈夫?」というぼかぼか言葉など、気持ちのいい言葉をお互いに言える、自分の気持ちや考えを伝え合える学級や学校にしていましょ。きつとできると思います。新しい学年での生活が今日から始まりました。新しい学校生活、みんなですばらしい仁比山小学校にしましょ。頑張りましょ。



よろしくお願ひします。

令和2年度 学校職員配置・学級担任等

校長	田崎 幸子	2年2組	中島 里佳	司書補	菱岡 智美
教頭	大久保暢也	3年1組	牛島 美香	事務補	江頭 和子
教務(指導教諭)	寺崎 浩司	4年1組	城野 瑠衣	支援員	松本みゆき
TT・少人数担当	原口 泰仁	5年1組	島 健一	支援員	半田 潤吉
国語専科	坂田 有未	6年1組	西岡 麻紀		
英語専科	田中真由美	6年2組	寺沢 修一		
養護教諭(保健主事)	小熊美穂子	なかよし	小林智恵子		
初任者指導	成富 健次	あおぞら	貞島 史子		
1年1組	嘉村 麻耶	わかば	松尾 純子		
2年1組	徳永遼太郎	事務主任	古川百合子		



お知らせ 佐賀県知事 山口祥義様、神崎市長 松本茂幸 様よりマスクをいただきました。また、東洋ビューティ様より手指消毒(ジェル)をいただきました。後日、配布いたします。ありがとうございました。